

## 新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附金の状況について

### 1 要旨・目的

令和 2 年度以降、県内外の皆様から多大な御支援を頂いてきた「広島県新型コロナウイルス感染症対策寄附金」について、これまでの寄附金の受領実績及び活用状況について報告する。

### 2 現状・背景

- 令和 2 年 5 月、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、県内外から多くの寄附の申し出を頂いたこと等を踏まえ、寄附金の使途を明確化するとともに、年度をまたいだ寄附金の活用を可能とするため「広島県新型コロナウイルス感染症対策基金」を創設。あわせて、寄附受付のための専用口座を設置し、県ホームページ等で募集を開始。
- 受領した寄附金は、随時、基金への積立てを行った上で、医療提供体制の確保や地域経済への支援など、新型コロナウイルス感染症対策の財源として幅広く活用してきた。
- 令和 5 年 6 月、新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への移行等を踏まえ、寄附金の新規受付を終了。

### 3 寄附金の概要

#### (1) 受領実績

寄附件数：2,398 件  
寄附金額：632,325,525 円

(単位：件、百万円)

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	合計
寄附件数	1,986	272	129	11	2,398
寄附金額	553	59	18	2	632

#### (2) 活用状況

(単位：百万円)

区 分	寄附金の活用額				
	R2	R3	R4	R5	計
感染拡大防止対策及び医療提供体制の確保	136	185	45	50	416
事業継続と雇用維持	107	2	—	—	109
その他（地域経済への支援等）	108	—	—	—	108
合 計	351	187	45	50	632

※R4 までは決算額、R5 は 2 月補正後予算額  
※百万円未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある

### (3) 主な活用事業

#### ○ 感染拡大防止対策及び医療提供体制の確保

- ・ 早期に感染者を発見し接触者を徹底的に遮断するため、行政検査に必要な試薬の購入や検査機関の設備整備、PCRセンター等の継続的な設置・運営などを実施
- ・ 重症化しやすい高齢者や障害者が入所する施設の職員及び入所者を対象とした、PCR検査又は抗原検査を実施
- ・ 広島積極ガード店の登録店舗における感染防止対策の実施状況を確認するための実地調査を実施
- ・ 新型コロナウイルス感染症患者に対応する医療従事者へ特殊勤務手当を支給する医療機関に対して、必要な経費を支援



#### ○ 事業継続と雇用維持

- ・ 3密を避けつつテイクアウトやデリバリーで営業を継続する飲食店等に対し、新規参入に係る初期投資費用を支援
- ・ 影響を受けた小規模事業者の事業継続を図るため、国の持続化補助金を活用して販路開拓等に取り組む事業者に対して、自己負担の一部を支援
- ・ 文化芸術活動の活性化を図るため、県内施設において行う「実演芸術」に係るイベント等の開催を支援



#### ○ その他（地域経済への支援等）

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染状況など観光地の安全・安心情報に加えて、ターゲットに応じた効果的な観光情報を発信
- ・ 大手オンライン旅行会社を通じて宿泊料金の割引クーポンを発行し、県内の宿泊事業者を支援
- ・ 「新しい生活様式」の実践に必要な情報通信基盤を構築するため、通信用・放送用光ファイバの一体的整備や光ファイバの増速化を行う市町を支援



### 4 その他（関連情報）

新型コロナウイルス感染症対策に係る寄附金の状況について

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/zaiseiyosann/koronakihukinn.html>